

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要					
建物名称	(仮称)大通西14NEO Bld	BEE	0.6	BEEランク	B ⁻
建物用途	事務所,飲食店,集合住宅,	総合評価 ★ ★ ★ ★ ★			
延床面積	1,923.53 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球 温暖化 対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>この建物は特に 省エネルギー性能 が優れています</p>
	省資源等 ★★★☆☆	
	緑化 ★★★★☆	
	雪処理 ★★★★☆	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア					
A 省エネルギー			合計 16点 /24点		
Q1 温熱環境	スコア	2.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	2.0
Q1 光・視環境	スコア	1.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0
			LR1 設備システムの高効率化	スコア	8.0
			LR1 効率的運用	スコア	2.0
B 省資源等			合計 13点 /23点		
Q2 耐用性・信頼性	スコア	1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	4.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0
			LR3 地球温暖化への配慮	スコア	4.0
			LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0
C 緑化			合計 5点 /16点		
Q3 生物環境の保全と創出	スコア	1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア	2.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0			
D 雪処理			合計 1点 /3点		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0

4 設計上の配慮事項		
A 省エネルギー		
省エネルギー措置届出書により適切に配慮。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
特に配慮できた部分無しです。	特に配慮できた部分無しです。	駐車場スロープ、入口まわりポーチ部分は全てヒーティング敷設とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される